

「富士山運輸株式会社」様が「SDGs宣言書」を策定されました！  
 ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

株式会社東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、富士山運輸株式会社様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、ヒアリングを通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	富士山運輸 株式会社
代表者	代表取締役 斎藤 康之
所在地	栃木県宇都宮市江曾島町1428-1
事業内容	海上コンテナ運送業
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●栃木県宇都宮市に本社を構え、1976年創業以来46年にわたり「世界を、運ぶ」会社として、国際海上コンテナを日本全国へ輸送しております。</li> <li>●海上コンテナ輸送のパイオニアとして、常に物流戦略、物流合理化ニーズに対応した輸送サービスを提供しております。</li> </ul>



宣言書を手にする代表取締役 斎藤社長

以上



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



# SDGs宣言書

2022年11月11日

## 富士山運輸株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ダイバーシティ経営 ワークライフバランス	多様な人材が活躍可能な就業環境を提供し、労働生産性の向上と働きがいのある環境を整備します。 ●長時間労働の抑制に関する方針の策定と各種休暇制度の充実 ●業務効率化により働きやすい労働環境を実現	4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
環境	廃棄物の削減 省エネ リサイクル	大気汚染や廃棄物処理、リサイクル等の環境課題を自社の経営課題として認識し、環境負荷の低減に努めます。 ●自社から排出される廃棄物の種類と量の把握 ●環境負荷低減を目的とした低公害車両の導入 ●環境方針や環境行動計画を策定しホームページに公開	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を
内部管理 組織体制	経営理念 リスクマネジメント	法令遵守や高い倫理観をもって、企業の社会的責任を果たします。 ●経営理念・経営目標の明文化 ●Gマーク(安全性優良事業所)の認定やグリーン経営・安全衛生・運輸安全マネジメントに基づく組織体制の構築	16 平和と公正をすべての人に 17 パートナシップで目標を達成しよう
製品・サービス	品質・安全性の確保	輸送の安全確保を業務上の最優先項目と位置づけ、安全運転での社会的役割を果たします。 ●年12回安全運転研修会を開催、事故事例を研究、安全対策を徹底 ●年2回の健康診断(脳MRI含む)を100%実施 ●安全衛生方針の制定および安全衛生に係る目標・計画の策定	3 すべての人に健康と福祉を 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを
社会貢献 地域貢献	地域経済への貢献	企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元を果たすことで地域経済へ貢献します。 ●地元人材の積極的な雇用を通して、地域の雇用創出と地域経済を活性化 ●事業所近隣の横断歩道において事故防止活動の継続実施	11 住み続けられるまちづくりを 16 平和と公正をすべての人に

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。